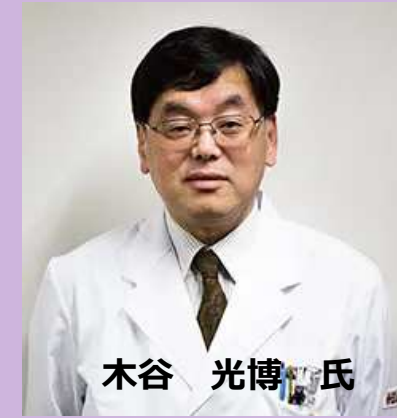


地域の医療と介護を考えるトップセミナー

高齢者が住み慣れた地域で自分らしい暮らしを最後まで続けることができるよう、医療、介護、予防、住まい、生活支援のサービスが包括的に確保され、一体的に提供される地域包括ケアシステムを関係する機関が連携して構築していく必要があります。すでに地域包括ケアシステムの構築は2025年から2040年を見据えた議論へとシフトしています。今年度はトップセミナーとして、各市町村における人口推計や医療介護資源の供給量などのバランスをみながら、地域の実情に応じた仕組みづくりを考えていきます。



松田 晋哉 氏



木谷 光博 氏

本日の内容

● ご挨拶

13:45~13:55

島根県健康福祉部 部長 安食 治外

● 基調講演 1 「島根県における人口構造の変化と医療介護需要」

14:00~14:45

産業医科大学医学部公衆衛生学教室 教授 松田 晋哉 氏

● 基調講演 2 「益田医療圏域医療連携再構築の現状 2023」

14:50~15:35

津和野共存病院（前益田赤十字病院）院長 木谷 光博 氏

● オンライン上での質疑応答

15:35~16:00

座長 島根県健康福祉部 医療統括監 谷口 栄作

【主催】 島根県高齢者福祉課、島根県医療政策課
松江保健所、雲南保健所、出雲保健所、県央保健所、浜田保健所、益田保健所、隠岐保健所

講師紹介

産業医科大学 松田 晋也 先生

産業医科大学医学部公衆衛生学

教授 松田晋哉（マツダ シンヤ）

略歴 1960年 岩手県生まれ

1985年 産業医科大学医学部卒業

1992年 フランス国立公衆衛生学校卒業

1993年 京都大学博士号（医学）取得

1993年 産業医科大学医学部公衆衛生学講師

1997年 産業医科大学医学部公衆衛生学助教授

1999年 産業医科大学医学部公衆衛生学教授

専門領域：公衆衛生学

（保健医療システム、医療経済、国際保健、産業保健）

主要著書

1. 松田晋哉：基礎から読み解く DPC 第3版（2011），医学書院
2. 松田晋哉：医療の何が問題なのか－超高齢社会日本の医療モデル（2013），勁草書房
3. 松田晋哉：地域医療構想をどう策定するか（2015），医学書院
4. 松田晋哉：欧州医療制度改革から何を学ぶか（2017），勁草書房

主な委員会

- ・内閣府 経済・財政諮問会議専門委員
- ・厚生労働省 社会保障審議会（介護給付費分科会）委員

津和野共存病院 木谷 光博 先生

津和野共存病院

院長 木谷光博（キタニ ミツヒロ）

略歴 1958年 兵庫県生まれ

1982年 島根医科大学卒業、大学院入学(第三内科)

1985年 東京都立老人総合研究所臨床病理研究生

1986年3月 島根医科大学大学院卒業

1986年4月 津和野共存病院内科医長

1986年9月 島根医科大学第三内科医員

1986年11月 国立循環器病センター研究員

1987年9月 米国ペンシルバニア大学生化学教室研究員

1989年9月 島根医科大学第三内科医員

1990年4月 // 助手

1991年1月 // 講師

1991年 益田赤十字病院神経内科副部長。

1993年 同院神経内科部長

2000年 同院副院長

2012年 同院 院長

2023年7月 津和野共存病院 院長（現在に至る）

資格・所属学会 島根医科大学医学博士号、日本神経学会認定医
日本神経学会、日本内科学会、日本老年医学会、
日本脳卒中学会、日本脳卒中学会評議員